

平沢記念病院の病院名が変更となりました



平沢記念病院は今年4月1日から病院名を「ロイヤルこころの里病院」に変更しました。ロイヤルワムタウンの一角で「こころ」の拠り所になる、「里」のように穏やかで温かみのある病院を目指します。病床数は変わりありませんが療養病床が主となり、認知症療養120床、精神科療養57床に変更になります。（現在は認知症療養96床、精神科療養57床、精神科救急24床）

所沢ロイヤル病院と連携しながら、より一層地域の皆様に貢献していきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

（文/ロイヤルこころの里病院 院長・井川真理子）

お知らせ 感染対策強化月間を継続!

4月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

例年、さまざまなイベントを企画しておりますが、感染対策徹底により自粛しております。何卒ご了承ください。イベント再開の目処が立ちましたら改めてお知らせいたします。

編集後記

誰でもどこでも新しい生活様式が求められる中、気持ちが滅入ることも多々ありますが、今まで当たり前に思っていたことに感謝したり、喜びを感じることもあります。苦境の中だからこそ生まれた新しい商品やしくみには、人間の果てしない知恵を感じ感動さえ覚えます。当院においても、様々な新しい様式が生まれています。日々、考え話し合いながら、患者さまが少しでも明るく心地よいと感じて頂けるよう取り組んでいます。はなみずきは、今年度もそんな取り組みや様子をご紹介したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（文/看護師・藤田）



vol.62

令和3年
4月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、
心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

病棟の様子



この街で
安心・生きがい・感動づくりを



ロイヤル美術館？ ロイヤル作品展？のご紹介

所沢ロイヤル病院には、各病棟やリハビリテーション室に様々な作品が展示されていますので御紹介したいと思います。



リハビリの一環でつくる
ぬり絵や
イラスト壁面カレンダー

リハビリで始めた折り紙が広がり
たくさん花を作って頂け、
病棟の廊下が華やかになりました

患者さんや
ご家族の作成した作品です
皆様とても手先が器用です



コロナ感染拡大・自粛の中、病院でのイベントが中止になっておりますが、手作りのあたたかい作品で、季節感を感じながら、作品作りを通して楽しい入院生活となるよう、スタッフ一同取り組んでいます。

(文/看護師・産業及リハビリテーション科・産業)



緩和ケアチームについて



日本では、2人に1人が癌にかかり、3人に1人癌で亡くなるといわれています。当院でも、幅広い年齢層の方が、癌や難病に対して緩和ケアを希望され入院しています。緩和ケアチームは、緩和ケアの専任医師1名、専任看護師1名、専任理学療法士1名、各病棟の看護師7名で構成され活動しています。週一回の会議では、緩和ケア認定看護師により患者の症状別看護や医療用麻薬、鎮痛剤について、看取りの看護、エンゼルケアなど緩和ケアに関する内容の講義を受け学びを深めています。

また、病棟の担当看護師が緩和ケア専任の藤本先生のラウンドに立ち会い一週間の様子を伝え、困っている事を相談したり疼痛に対しての薬剤の効果の確認などを行い、終末期の痛みや苦痛の緩和につなげています。

一般的に、最期の時は何処で過ごしたいですか？という質問に自宅と答える方が圧倒的に多いと言われています。しかし、現実には病気を患い治療や介護が必要となれば病院のベッドで最期を迎えるという方がほとんどです。私達、緩和ケアチームは、ご家族に変わり患者様のそばに寄り添い体や心の痛みを少しでも軽減できるように、また患者様や御家族の想いや望みを叶える為に、医師や他の医療スタッフへの橋渡し的存在となるよう学びを深める活動を続けて行きたいと考えています。

(文/看護師・杉原田)



Dr.藤本からのごあいさつ



緩和ケアチーム非常勤医としてお世話になっております。がん患者さんを取り巻く医療環境において産業病床での緩和ケア提供のニーズは高まっており、当院での勤務機会をいただき改めてその役割を実感しています。昨年から緩和ケア認定看護師も加わり、全人的な視点をより意識して活動しています。コロナ禍が入院中の患者さんご家族の関係性を難しくしているなどの制約もありますが、その時々環境で可能な緩和ケアを提供できるよう、主治医の先生方や病棟スタッフと協力しあって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【その他現在の勤務先】

- ・防衛医科大学校病院 緩和ケアチーム・緩和ケア外来 非常勤医師
- その他、複数の医療機関で、緩和ケアチーム、在宅医療の非常勤医として勤務

【略歴】

- ・防衛医科大学校 医学部卒業
- 外科医局に所属し、消化器外科に従事しながら緩和ケアに取り組みました。
- 所沢市の在宅医療機関に10年にわたり、がん患者さんの在宅療養を支えた後、防衛医科大学校病院の緩和ケアチーム立ち上げに取り組みました。令和2年に、現在の診療所を開院し通院できる患者さんを対象とする「通院緩和」を理念に診療を行っています。

ふじもと緩和ケアクリニック院長 藤本 肇